

総合的な学習の時間の実践

札幌市

総合的な学習
5年

紙すき体験からリサイクルを考える！

リサイクル！？

<http://www.fan.hi-ho.ne.jp/douseiren/>

この指導案は、上記のHPよりダウンロードすることができます

単元の概要
と
単元構成

地球環境を守る活動の代表的な例として、リサイクル活動があります。しかしこの活動には、様々な問題や課題があるのも事実です。そこで、リサイクルの見方や考え方を広げ深めていく実践を試みました。まず、リサイクルの背景については知らないことが多いため、牛乳パックで紙すきをさせ、はがきを作りました。そこで気付いた事実をもとに、実際の様子を調べ、今日的な課題にせまることで、自分なりの「リサイクル観」をもたせます。

学習活動の流れ（30時間）

学校の牛乳パックリサイクルは何のために？（2）

- ・ごみを減らすためにやっている！
- ・資源を守るためにやっている！

実際はどうなのが調べてみよう（8）

- ・本やインターネットで調べるよ
- ・調べた情報を、自分の生活に置き換えてみるよ
- ・リサイクルするといいこともあるけれど……

紙すきをしてみよう（5）

- ・リサイクルするとごみは減り資源が守られるのか？
- ・リサイクルは大事だよ。でも、ごみも出ればエネルギーも使うね

身近なリサイクルを考えよう（10）

- ・リサイクルの何を調べようか
- ・どうやって調べようか
- ・リサイクルはうまくいっているのか？

リサイクルのことをもう一度考えてみよう（5）

- ・工場を見に行って
- ・自分にできることはやってみて
- ・ひとつのことでいろんな見方ができるようになった！

紙すき体験を通して、リサイクルに問題意識をもちました。リサイクルについて、課題を明確にしていきました。

情報を実際に確かめることで、たくさんの発見があり、自分の考えを変えていくことを実感させていきました。

家庭や学校で行うリサイクルの活動は、どのようによさや問題点があるのでしょう。リサイクル活動を実際に行う中で出てきた疑問をもとに、追究を進めていく実践です。



古紙です

教材・活動の Point!

1. 本やインターネットで得た情報を実際に確かめる

子供たちはこれまで、実際に確かめるようなことはあまりしませんでした。そこで、本やインターネットで調べた後、それらを検証していくことにしました。実際に確かめていくことが楽しく、様々な発見をした子どもたちは、他から得た情報を鵜呑みにすることなく、反対の情報も集めて検証していくようになりました。

2. 紙すきでリサイクルに強い興味をもつ

リサイクルは資源を守り、ごみを減らす！と考えていた子どもたちに、牛乳パックで紙すきを体験させました。大量の牛乳パックを使って出来上がる紙はわずかです。大量の水を使い、ごみも多く発生します。リサイクルに対しての見方を変え、問題意識をもって追究を進めるきっかけとなりました。



3. 様々な角度からリサイクルをとらえる

リサイクルにみんなが取り組んでいなかつたり、毎日分別するのが大変だという声が聞こえたりしました。これは、実際に自分で調べ、確かめたから感じられたことです。自分でやってみると本当に大変だということの実感が、子どもが多様に物事を見つめることにつながりました。

